

# トイレトレーニングについて

「トイレトレーニングってどう進めていったらいいの？」は  
育児の悩みの定番！

トレーニングを始める準備ができているか確認してみましょう

お子さんが上手に歩けるようになり、言葉もいくらかしゃべることができるようになるということは、大脳皮質がある程度発達し、尿意を感じるようになる準備に入ったサイン！尿意を伝えようとする表情がみられるようになったら、周りの大人が気づいてあげると良いですね。

お子さんのおしっこの間隔が2時間位空いてきたら、  
トイレやおまるに誘ってみましょう。



誘導して偶然おしっこが出たら「おしっこ出たね！」と声かけ。  
できたことをお子さんと一緒に確認し、ほめてあげるといいですね。

☆おしっこが出る感覚  
☆出たおしっこを見て確認する感覚  
☆「おしっこ出たね！」という声かけを聞く感覚を  
大切にしてくださいね！



最初のうちはおしっこをした後に教えることが多いものですが、  
やがて、する前に教えてくれるようになっていきます。  
個人差も大きく、できた！と思ったら何かの拍子で後戻り…  
ということもよくあります。**焦らず・怒らず・気長に**進めていきましょう。  
周囲の大人が喜び、認めてくれることで、お子さん自身も「できた!!」  
という達成感を味わうことになり、その後が今後のお子さんの心身の発達にも  
良い影響を与えることになると考えられています。

ご相談のある方はお電話ください。

港北区福祉保健センター こども家庭支援課  
こども家庭相談 540-2388

